

スチールユニットシェルフ ランドリーセット

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	1 ～ 2
パーツリスト	3
各部の名称	3
組立方法	4 ～ 7
ご使用方法	8
お手入れ方法	9
製品仕様	9
お問い合わせ先	9

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。



警告



禁止

- お子さまに商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスを崩し転倒したり商品の破損によりケガの原因になることがあります。
- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し漏電や火災の原因になることがあります。
- 不要になった包装材料のプラスチック製の袋は乳幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどした時に口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところには置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。



行う

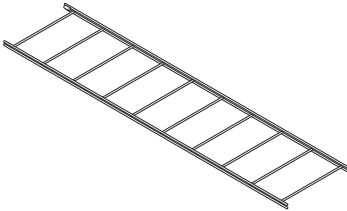
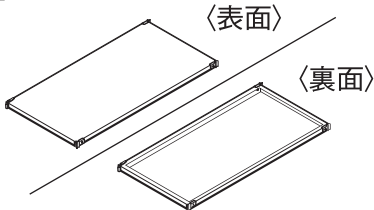
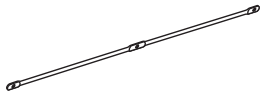
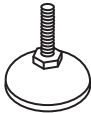
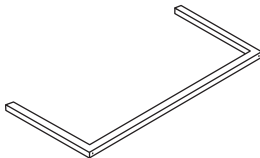
- AV機器を置く場合は、そのAV機器の取扱説明書をよく読み正しく設置してください。また、十分に隙間をあけて通気性をよくしてご使用ください。電気製品の故障や火災の原因となります。
- 建物の壁や床、天井などに固定用金具（専用もしくは市販）や固定部材でしっかりと帆立を固定してください。地震などで商品が倒れ、ケガをすることがあります。

⚠ 注意	
 禁止	●洗濯機を設置する際は、商品で排水パイプに負荷をかけないでください。商品と壁の間でパイプがつぶれたり、折れ曲がったりすると、洗濯機が破損したり、商品が破損するなどしてケガや漏水のおそれがあります。 ●商品を連結した状態で持ち上げないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。 ●棚板を持って、持ち上げないでください。棚板がはずれてケガをしたり、収納物が破損するおそれがあります。 ●組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けですと、固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。 ●移動する際は、引きずったり落としたりしないでください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。 ●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。 ●耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。 ●棚板の上に直接熱いものを置いたり、ストーブなどの熱を当てたりしないでください。熱くなった部分に触れるとやけどをするおそれがあります。 ●修理および改造はしないでください。商品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こりケガをするおそれがあります。
 行う	●洗濯機を設置する際は、洗濯機がシェルフに触れないように少し間を空けて設置してください。振動により洗濯機やシェルフの破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。 ●ボルトなどフィッティングパーツのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら締め直してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。 ●各部にグラつきや破損がないか定期的に点検し、異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。 ●本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをするおそれがあります。 ●組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業をされると、商品の破損や落下などによりケガの原因となります。 ●移動する際は、収納物を取り除いてから2人以上で移動させてください。1人で無理に移動させるとケガや商品が破損する原因となります。 ●引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツがはずれて、ケガや商品が破損する原因となります。 ●強度を保つために必要なパーツは取り付けた状態で使用してください。パーツが不足していると強度が低下し、揺れや破損によりケガをする原因となります。 ●壁から少し離して設置してください。壁に直接触れていると、壁紙が変色することがあります。

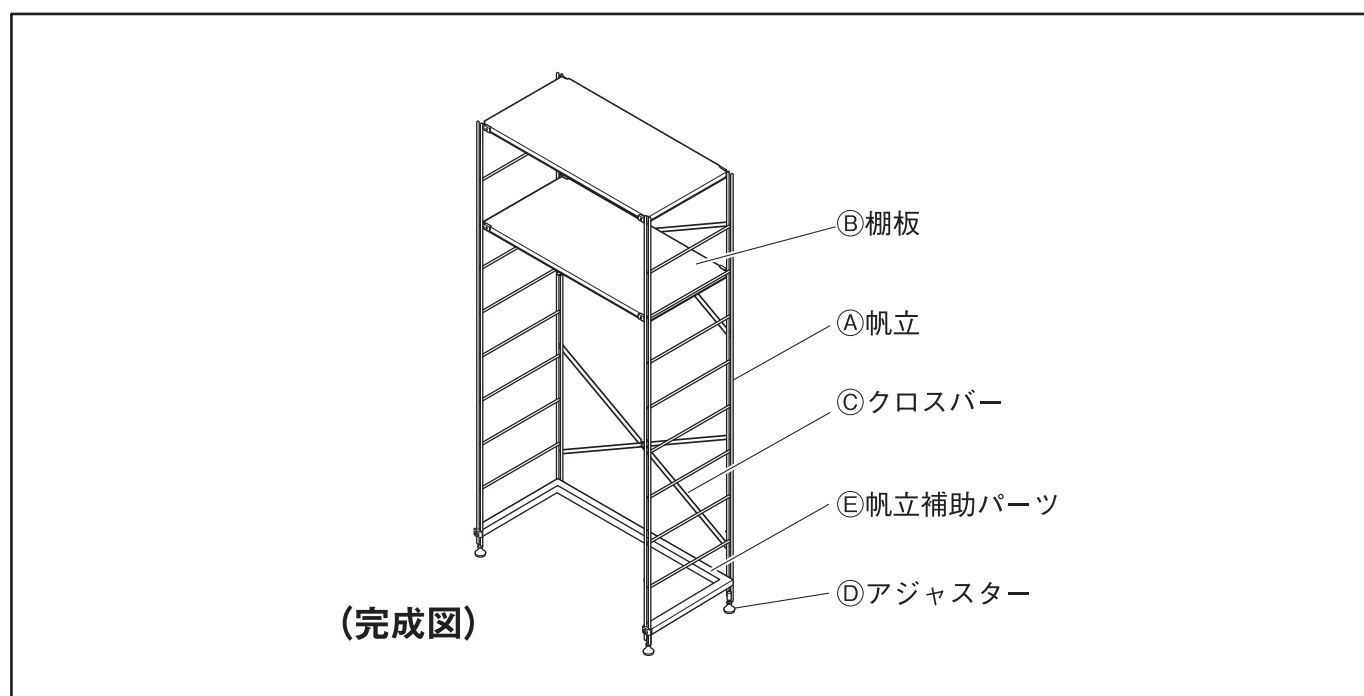
お願い(その他 注意)

	●濡れたものを直接シェルフに置かないでください。さびや不具合の原因となります。 ●平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。 ●お手入れの際はシンナーなどの有機溶剤や漂白剤などを含んだ布などでふかないでください。変色や変形の原因となります。 ●開封後の梱包材は居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。
--	---

パーツリスト

①帆立 × 2 	②棚板 × 2 		
③クロスバー × 4 	④アジャスター×4 (※①帆立に取り付けられています) 	⑤帆立補強パーツ×1 	
フィッティングパーツ			
①a ボルト (クロスバー中心部) × 2 	①b 袋ナット (クロスバー中心部) × 2 	①c ボルト×8 	
①d 座金×8 	①e ボルト (帆立補強パーツ用) × 4 	①f 座金×4 	①g 六角レンチ×1 (4mm) 

各部の名称



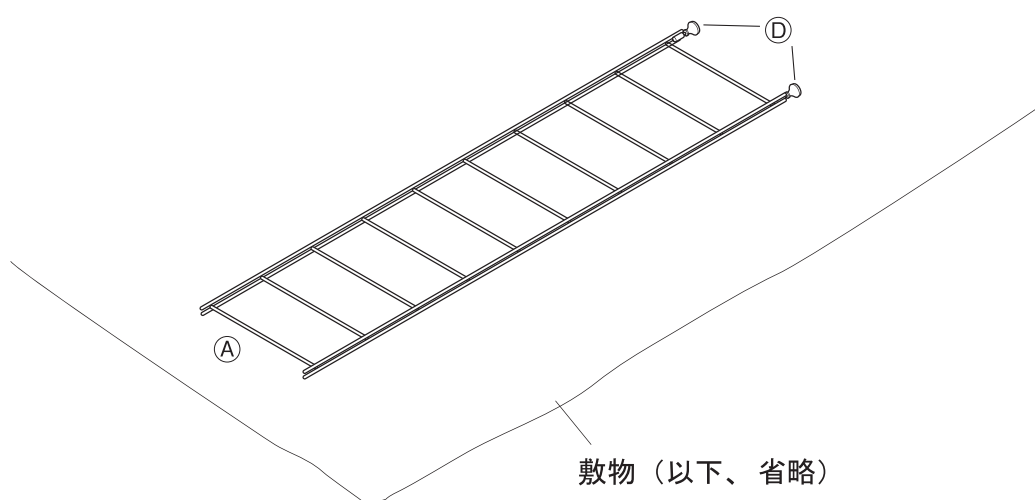
組立方法



- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。

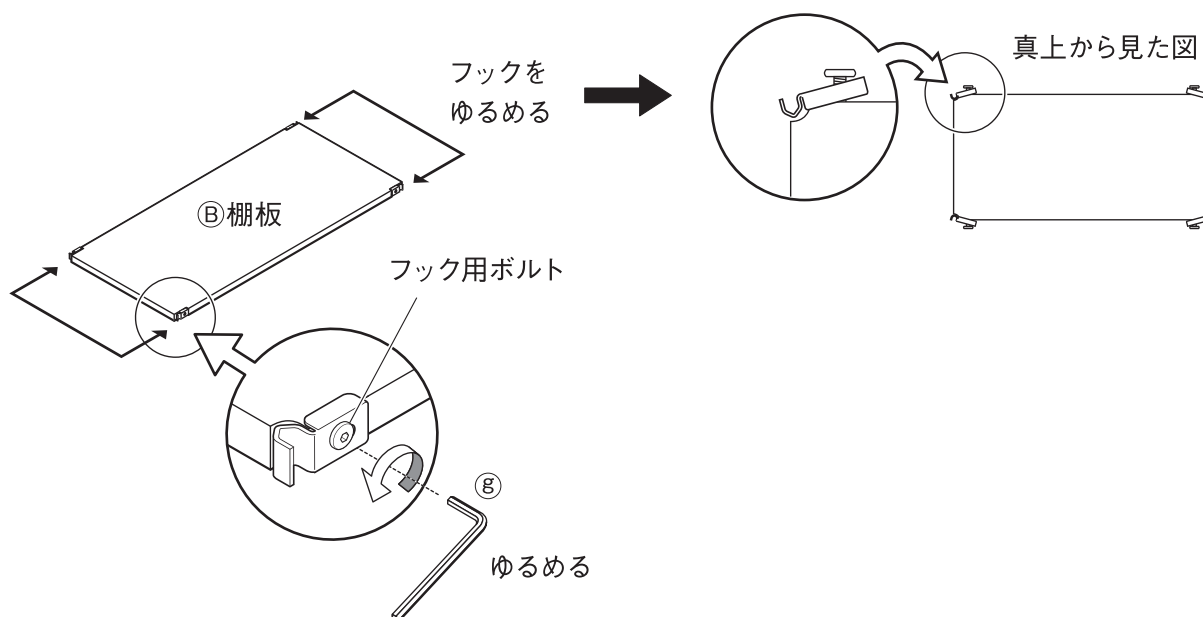
1

はじめに、組み立てる場所に敷物を敷いて床面を保護してください。
(組み立て後の移動を避けるため、なるべく設置位置の近くで行ってください。)



2

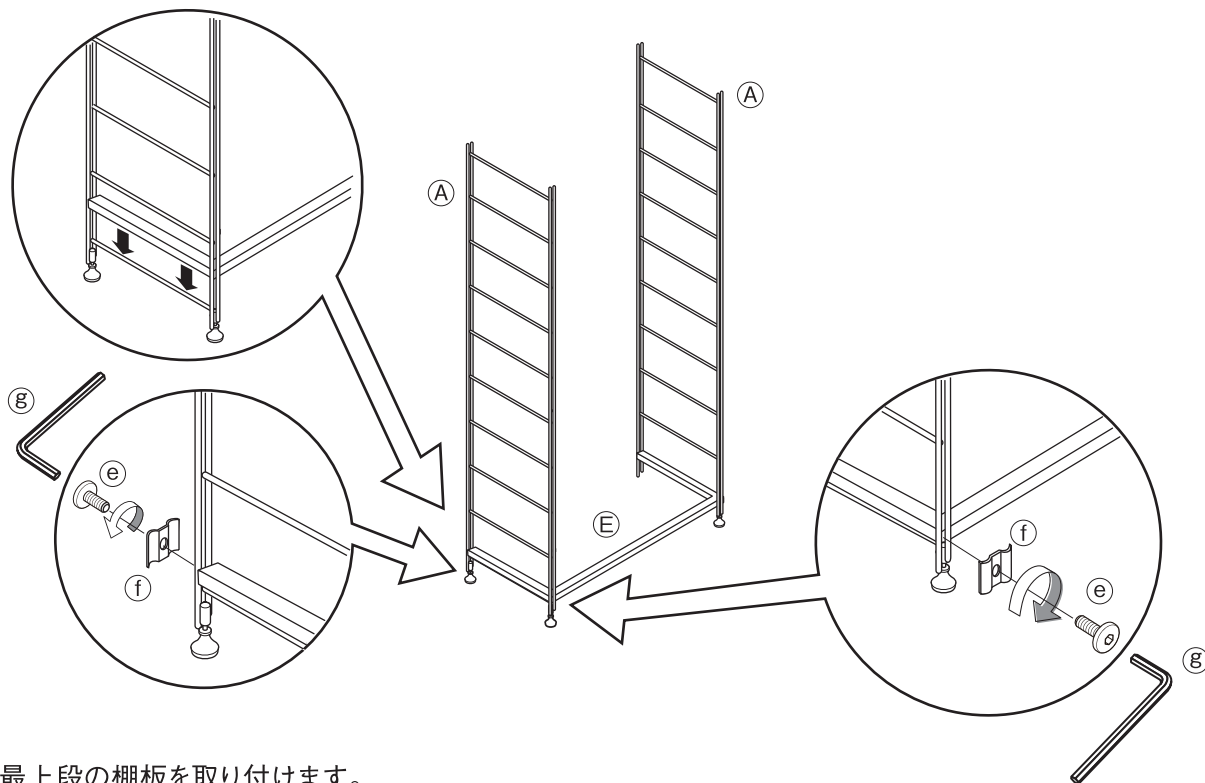
③棚板の四隅に固定されているフック用ボルトをそれぞれ⑧六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめてください。
※棚のすべてのフックのボルトが図のような状態になるまでゆるめ、フックはハの字になるようにしてください。



組立方法 (つづき)

3

⑤帆立補強パーツを④帆立の最下段の横桟の上にのせ、⑥座金と⑤ボルトで⑧六角レンチで軽く締めます。
(きつい状態から半回転程度ゆるめたくらいにしておきます。)



4

最上段の棚板を取り付けます。

⑧棚板の表を上にして斜めにし、背面側のフック2ヶ所をまず、**ポイント①** 帆立の帆立柱に引っ掛け、**ポイント②** 前面側のフックを指で手前に押さえながら、**ポイント③** 帆立柱に引っ掛けて押し込みます。
フック用ボルトを⑧六角レンチで軽く締めます。(きつい状態から半回転程度ゆるめたくらいにしておきます。)

ポイント①

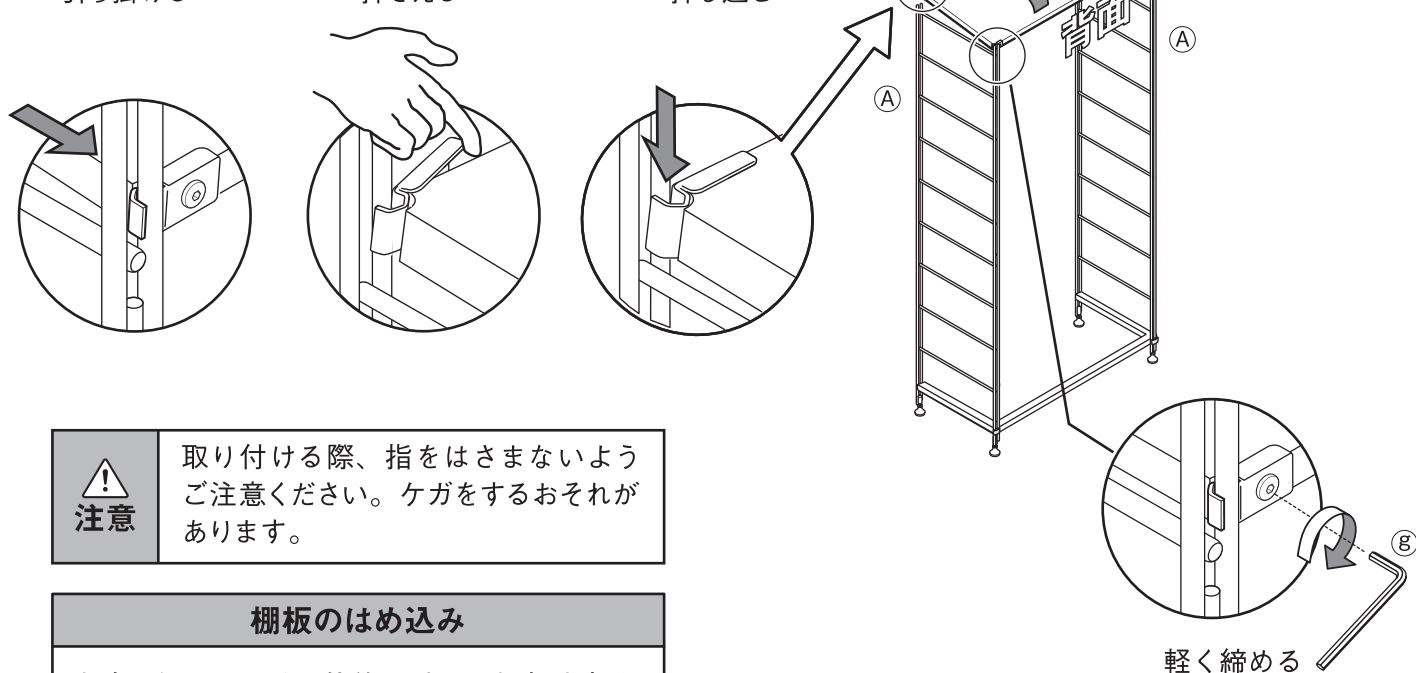
引っ掛ける

ポイント②

押さえる

ポイント③

押し込む



注意

取り付ける際、指をはさまないよう
ご注意ください。ケガをするおそれ
があります。

棚板のはめ込み

棚板がはまりにくい状態の時は、棚板上部を
軽くたたいて棚板をはめ込んでください。それ
でもはまらない場合は、全体的にもう少しフック
をゆるめるようにすると、はまりやすくなります。

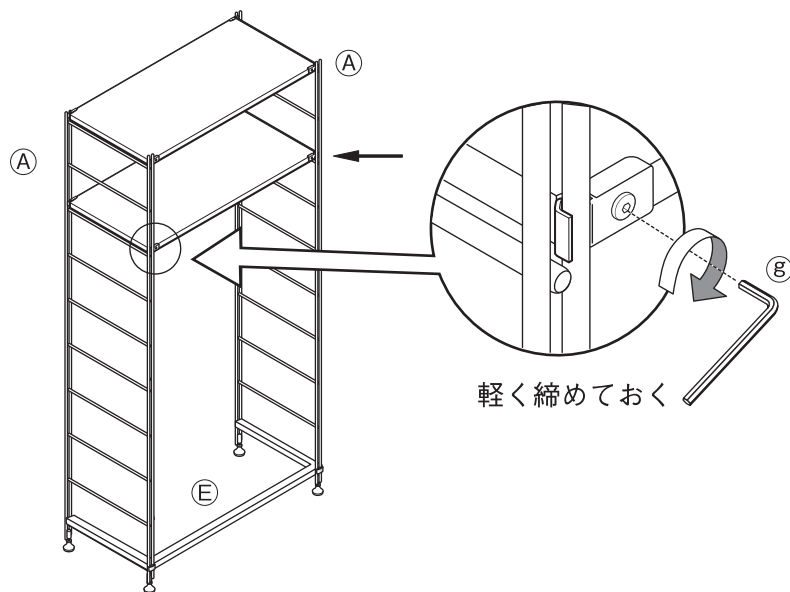
お願い
(その他 注意)

フック用ボルトを軽く締める際は締めすぎ
ないでください。残りの棚板がはまりにくく
なる場合があります。

組立方法 (つづき)

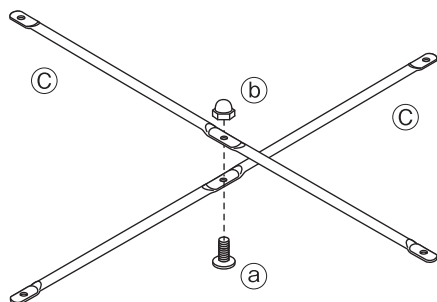
5

手順 4 と同じ要領で上から3段目に⑧棚板を取り付けてください。

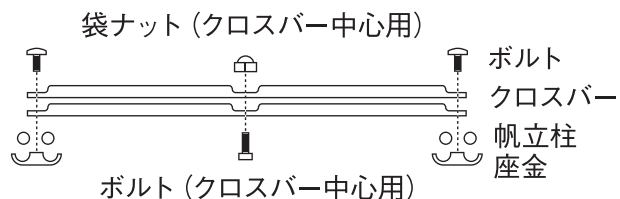


6

③クロスバーの中心を重ねて②袋ナット (クロスバー中心用) と①ボルト (クロスバー中心用) を軽く締めてください。



クロスバーの重ね方



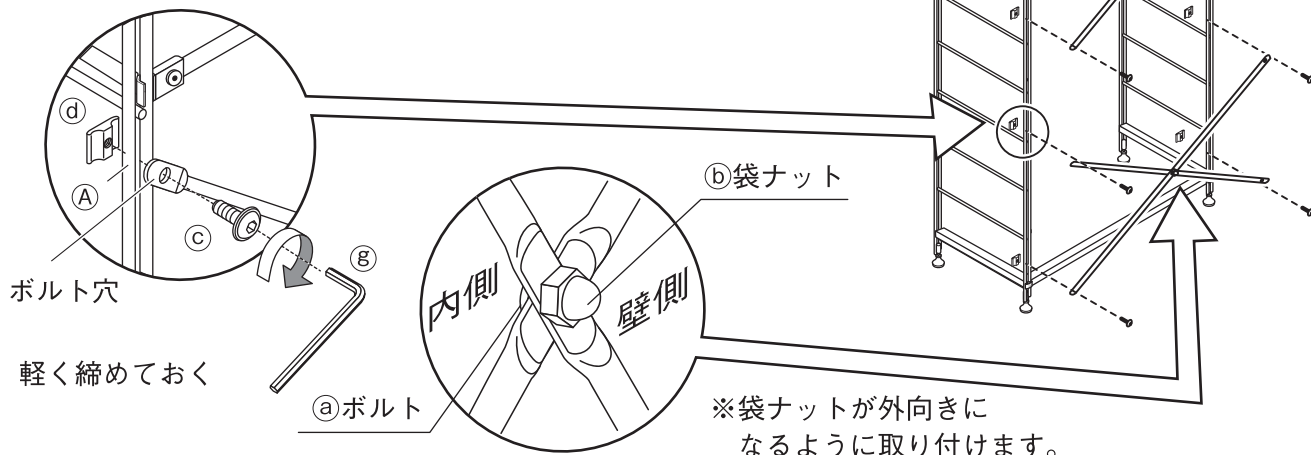
※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで軽く締めます。なお、クロスバーには上下の区別はありません。

7

組み立てたクロスバーを、背面から④座金と③ボルトで①帆立に固定します。その際、クロスバーは②袋ナットが外向きになるように取り付けます。

お願い
(その他 注意)

- クロスバーのボルト穴の位置が合わない場合は、本体がゆがんでいる場合がありますので、棚板のフック用ボルトを少しゆるめてください。
- クロスバーの③ボルトを締める際は全体を少しずつ締めてください。一箇所をきつく締めてしまうと、次が締めにくくなる場合があります。



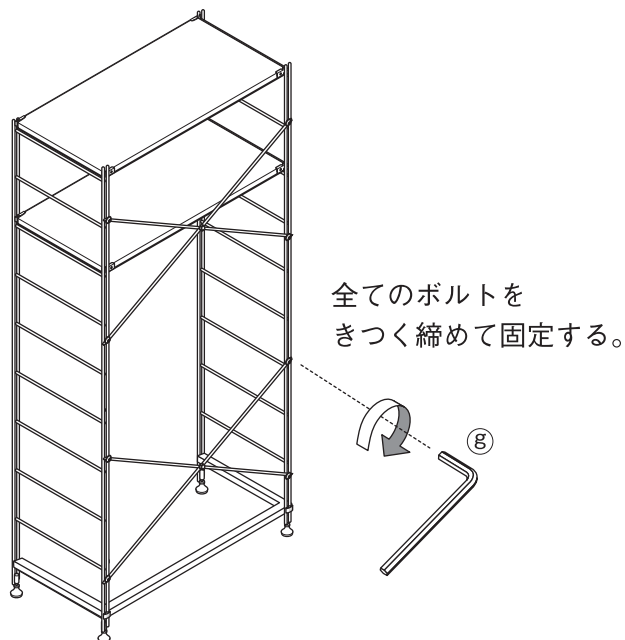
組立方法（つづき）

8

最後に、手順 **3** で軽く締めた④帆立補強パーツ用ボルト、手順 **4** ～ **5** で軽く締めた⑥棚板のフック用ボルトと、手順 **6** ～ **7** で軽く締めたクロスバーの③⑤ボルトを、⑧六角レンチできつくなるまで締めてしっかり固定します。(全部で22箇所)

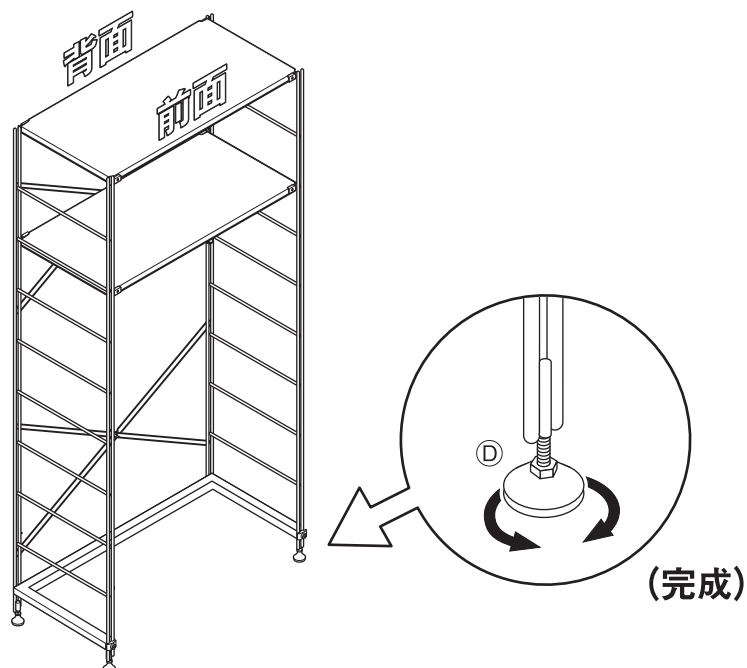
お願い
(その他 注意)

棚板のフック用ボルトは、前面、背面と交互に少しずつ締めるようにしてください。1箇所のみをきつく締めてしまうと棚がゆがんで装着され、最後のフックが締めにくくなります。



9

商品設置後に商品がガタつかないように、⑩アジャスターで調整してください。



ご使用方法

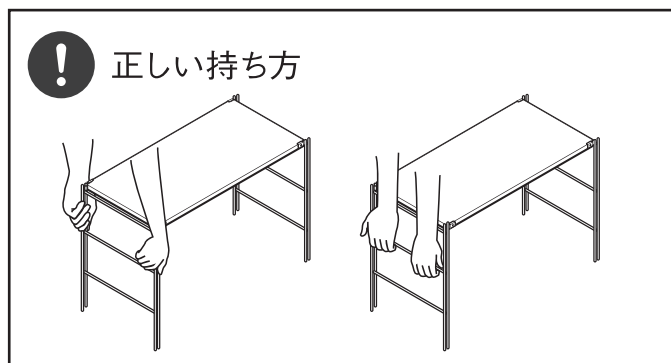
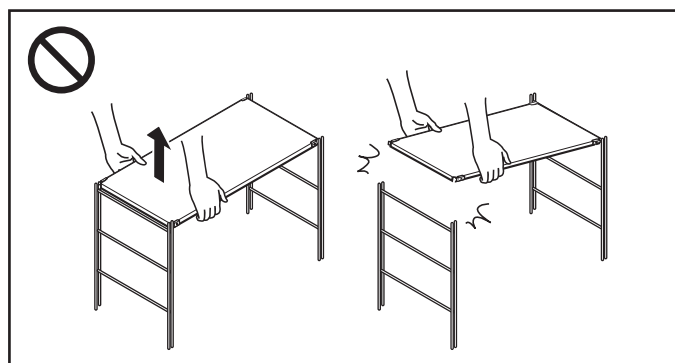
移動について

組み立てた状態で動かす場合

- 棚板を持って、持ち上げないでください。棚板がはずれてケガや器物破損の原因となります。組み立て後の移動は必ず収納物を取り除いてから2人以上で左右から帆立部分をしっかり持って移動してください。
- 商品を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。

引越しなどで運ぶ場合

- 引越しなどで移動する際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツがはずれて、ケガや商品破損の原因となります。



廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

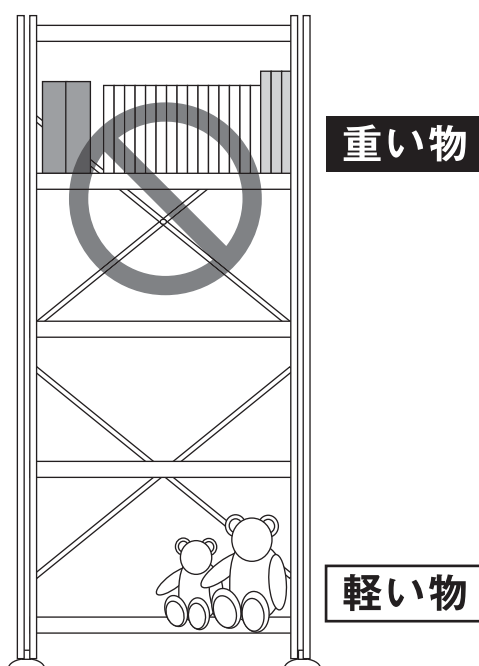
収納するときの注意



警告

- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。

不安定になりやすい使い方
(例)



※イラストはスチールユニットシェルフ・スチール棚セット・大です。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。
- ボルトなどフィッティングパーツのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたら締め直してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 各部にグラつきや破損がないか定期的に点検し、異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

製品仕様

品 名	スチールユニットシェルフ ランドリーセット
規 格	ライトグレー
J A N	4550344504741
製 品 寸 法	幅860X奥行410X高さ1755mm
製 品 重 量	約16kg
用 途	収納家具
耐 荷 重	棚板として 約30kg (※棚全体で均等に荷重をかけた場合)
材 質	帆立、棚板、クロスバー、帆立補強パーツ：金属（鋼） 【表面加工】 帆立、棚板、クロスバー、帆立補強パーツ：エポキシ樹脂粉体塗装
原 産 国	中国

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様相談室でんわ



0120-14-6404